



Title	大阪公衆衛生 第71号 協会だより／投稿のお願い
Author(s)	
Citation	大阪公衆衛生. 1998, 71, p. 34-38
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/83571
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

協会だより

(1) 事業報告

平成9年度（平成9年4月～10年3月）に実施した事業の報告をします。

《総務部》

I 企画部会（部会長 笹井康典）

1. 定例理事会ならびに評議委員会の開催
日 時 平成9年7月7日（月）
午後2時30分～午後4時
会 場 大阪がん予防検診センター6階
2. 第40回公衆衛生大阪大会における被表彰者の審査、決定

II 事業部会（部会長 木村 満）

1. 第40回公衆衛生大阪大会の開催
（大阪府、大阪市、堺市、東大阪市の共催による衛生教育大阪大会と併催）
日 時 平成10年2月9日（月）
午後2時～午後4時
会 場 大阪府医師会館 2階ホール
プログラム
 - (1) 公衆衛生事業功労者（個人、団体）に対する表彰
 - (2) 記念講演 血管の老化「脳循環不全について」
講師
〔 大阪市立総合医療センター脳神経外科部長 岸 廣 成 〕
〔 大阪市立総合医療センター神経内科部長 上 田 進 彦 〕

III 出版編集室（室長 清水忠彦）

1. 機関誌「大阪公衆衛生」第70号発行
2. 看護学生むけ保健所ノート 平成9年度版発行

《学術部》

IV 保健計画部（部会長 多田羅浩三）

1. 第12回保健事業発表会の開催（大阪府福祉部高齢者保健福祉室と共催）
日 時 平成9年7月16日（水）
午前10時～午後4時30分
場 所 守口市市民保健センター
テーマ 『新しい地域保健体制への期待』
総合司会 大阪資源リサイクル事業近代化協同組合
事務局長 小 松 誠

【午前の部】

(1) 挨拶

- ① 大阪大学医学部教授
（勲大阪公衆衛生協会保健計画部会長）
多田羅 浩 三
- ② 守口市長 喜 多 洋 三
- ③ 大阪府保健福祉医療監
南 波 正 宗

(2) 講演

- ① 座長 大阪市此花保健所保健総務課長
光 家 清 則
◎「地域保健法の制定と堺市の保健力の在り方について」
講 師 堺市堺保健所医長
西 牧 謙 吾
- ② 座長 大阪府吹田保健所摂津支所
江 頭 誠
◎「成人病克服おおさか10カ年プランについて」
講 師 大阪府環境保健部
健康増進課健康普及係長
福 島 俊 也

【午後の部】

(3) シンポジウム

テーマ 「新しい地域保健体制への期待」

座長 東大阪市保健衛生部

健康づくり推進室次長

大 西 晴 雄

大阪府大東保健所保健婦長

中 島 悦 子

① 吹田市

テーマ 「新しい母子保健体制について」

発表者 吹田市立保健センター 主幹

弘 島 妙 子

追加コメント

大阪府吹田保健所保健婦長

中 島 てみ子

② 守口市

テーマ 「成人保健の推進体制について」

発表者 守口市福祉部健康推進課長

三 宅 正 一

追加コメント

大阪府守口保健所保健予防課長

川 妻 由 和

③ 和泉市

テーマ 「保健所と市の連携による環境保全への取り組み」

ー和泉市における小型合併処理浄化槽の普及ー

発表者 大阪府泉佐野保健所

生活衛生室環境衛生課主査

井 上 誠 一

追加コメント

和泉市生活環境部次長兼生活環境課長

松 田 孝

④ 堺 市

テーマ 「食中毒・感染症における危機管理体制の構築」

発表者 堺市堺保健所長

田 村 博 昭

追加コメント

大阪府環境保健部保健予防課感染症対策室主査

堀 美 子

V 小児保健部会 （部会長 小西省三郎）

1. 「遺伝相談の現状」をテーマに講演会の開催

日 時 平成9年10月2日（木）

午後1時30分～午後3時

場 所 大阪市北保健所（北区役所）

2階 健康増進室

講 演

◎「遺伝相談の現状」

ー医療技術の進歩と

生命理論のはざまにてー

大阪府立看護大学教授

千 代 豪 昭

2. 講演後希望者のみ見学

日 時 平成9年10月2日（木）

午後3時～午後5時

場 所 こどものための博物館

キッズプラザ大阪

VI 成人保健部会 （部会長 高野正子）

1. 大阪府寝たきり老人ゼロ推進府民会議及び（財）大阪成人病予防協会・（財）大阪対ガン協会と共催で「豊かな高齢社会を迎えるために」をテーマに講演会

日 時 平成9年12月2日（火）

午後1時30分～4時30分

場 所 大阪府立女性総合センター

（ドーンセンター）7階ホール

講 演

(1)「闘うがん、闘ってはいけない癌」

大阪府立成人病センター名誉総長

佐 藤 武 男

(2)「病気と酒・たばこ」

①酒は良友か悪友か

大阪府立成人病センター第3内科部長

大 谷 透

②たばこか健康かーもちろん健康
(財)大阪がん予防検診センター調査部長
中 村 正 和

2. 学習会及び施設見学会

日 時 平成10年1月30日(金)
午後1時30分～5時

場 所 守口市市民保健センター4階
会議室

学習会 「APCC(思春期妊娠危機セン
ター)相談窓口を通して見た若
者達の性行動について」

(社)家庭養護促進協会事務局長

岩 崎 美枝子

学習会終了希望者のみ見学会

VII エイズ・感染症予防部会(部会長 中園直樹)

1. 施設見学会

日 時 平成9年12月19日(金)
午後1時30分～5時

見学会 ①りんくう総合医療センター
「感染症センター高度安全病床」

②「関西空港検疫所」
「輸入感染症の現況について」

講義

関西空港検疫所長

矢 野 周 作

◎臨床治療研究への助成事業

府下の大学や研究所等の研究者が行っ
ている臨床治療研究に助成。

VIII 生活環境部会(部会長 浅香策雄)

1. 施設見学会

日 時 平成9年11月27日(木)
午後2時～4時

見学先 水道記念館
(大阪市水道局柴島浄水場)

2. 「ウイルス性食中毒」をテーマに講演 会の開催

日 時 平成10年2月27日(金)
午後2時～4時

場 所 大阪府職員会館 5階
多目的ホール

講 演 「ウイルス性食中毒」

ー特に小型球形ウイルスについてー

大阪市立環境科学研究所

勢 戸 祥 介

IX その他の協会事業

1. 結核予防啓発普及講習会の開催(大阪 府からの受託事業)

日 時 平成10年3月3日～3月23日
(6日間)

場 所 大阪府医師会館2階大ホール

対 象 市町村担当職員及び幼稚園から
大学までの養護教諭・職員等

受講者 約700名

2. 手話講習会の開催(大阪府及び大阪市 からの受託事業)

日 時 平成10年1月20日～2月26日
(10日間)

場 所 大阪府城東庁舎7階会議室

対 象 大阪府立・大阪市立の病院職員
及び大阪府・大阪市の保健所職員

受講者 23名

3. 生活習慣病のしおり作成業務(堺市か らの委託事業)

4. 看護学生むけテキスト「公衆衛生学」 改訂版発行

5. ファルマ・フロンティア基金による研 究助成

6. 母子すこやか基金による研究助成

(2) 会 計 報 告

平成10年度理事会で承認された平成9年度一般会計の収支決算は次のとおりです。

1. 収入の部

科 目	金 額	備 考
基本財産運用収入	224,878	基本財産の利息収入
補 助 金	1,828,000	大阪府・市・堺市・東大阪市からの補助金
会 費 収 入	2,728,900	会員の会費
受 託 事 業 収 支	4,074,750	結核予防及び手話講習会等受託事業収入
諸 収 入	3,999,568	保健所ノート等の収入
退職給与積立金取崩収入	450,000	
前期繰越収支差額	194,946	
合 計	13,501,042	

2 支出の部

科 目	金 額	備 考
職 員 費	3,475,731	給料、手当等
管 理 費	1,237,321	光熱費、庁舎管理等
事 業 費	6,342,678	講演会、講習会の経費、各種印刷代等
協会費積立金支出	1,370,450	
退職給与積立金支出	150,000	
退 職 金	450,000	
合 計	13,026,180	
次期繰越支出差額	474,862	

投稿のお願い

本誌は会員による公衆衛生誌です。小さな情報、気になったこと、提言したいことなど、走り書きのメモで結構ですからぜひ原稿をお寄せ下さい。個人でも、サークルでも、本誌を大いに活用して下さい。

情報の広場

● ニュース欄

各市町村、団体、サークルのニュースを掲載します。施設便り、パンフレットの刊行、行事、人事などのほか、街角でのほのぼのとした話も是非に。

● 何でも欄

ほかの人に知らせたい一寸したこと、知りたい情報、欲しい資料、研究サークルや趣味のグループの呼びかけ、ボランティアの募集等々、何でも。身近で雑多な内容を豊富に盛り上げたいと思っています。

● 質疑応答

医学知識、文献、法規等についての会員の質問に、然るべき専門家或いは編集室が調査回答します。

討論・報告

公衆衛生領域について、会員の討議をうながす論文とそれに対する討論を掲載します。学会等に発表された調査研究報告も論文としてお寄せ下さい。

投稿規定

期 日：随時。次号は1998年12月頃の刊行を予定しています。

枚 数：「討論・報告」は原則として400字詰め原稿用紙6～7枚程度。その号の編集の状況によりますので編集室にご相談下さい。もし可能でしたらワープロ・フロッピーを添付下さい。その他の欄は原則として100字～400字以内。用紙は葉書でも可。誌

上匿名可。ただし編集の都合上、編集室で標題を変更したり、文章を要約することがあります。

採 否：投稿原稿の採否は編集室によります。なお文責は著者にあります。

投稿料：無料。会員誌ですので、原則として謝礼はありません。

協力者の募集

本紙の紙面をできるだけ豊かにしたいと思っています。本誌について意見・提案をお寄せ下さい。また編集に特技で協力頂ける方を募集します。

● モニターの募集

本誌の構成、特集記事等について意見、テーマの提案、執筆者の推薦をお願いします。あなたも、通信参加の自任編集メンバーになって下さい。本誌は会員のものです。

● 特技の募集

紙面を楽しくするイラスト・カットを求めています。サイン入りで、是非どうぞ。

一コマの漫画、コントが記事を生き生きとさせます。あなたの特技を求めています。いつでも投稿あるいはご連絡下さい。特技を持っておられる友人がおられたら、是非おすすめ下さい。

連絡・送付先：

〒536-0016

大阪府城東区蒲生2丁目10-28

大阪府城東庁舎

(財)大阪公衆衛生協会 出版編集室

電話 06-932-1458 FAX 06-932-9788